

My ライブカメラ ソラカメ™

セットアップガイド

目次

1 ライブカメラ初期設定

- ▶ 事前の準備 P.1
- ▶ ライブカメラを起動 P.2
- ▶ アプリを起動 P.3
- ▶ Wi-Fi の設定 P.5
- ▶ ライブカメラの登録情報の設定 P.9

2 ライブカメラの公開申請

- ▶ 画角調整 P.11
- ▶ 公開申請 P.12

3 その他の機能

- ▶ ファームウェアのアップデート P.15
- ▶ 複数台のカメラを設置をしたい場合 ... P.17
- ▶ 画面の回転 P.18

4 困ったときは

事前の準備

A ライブカメラ



B 2.4GHz 帯 Wi-Fi



C アプリ「ウェザーニュース」



A ライブカメラ(ソラカメ™)

ウェザーリポーター企画のプレゼントや、SORASHOPでご購入いただいたカメラをご用意ください。

※市販のATOMCam2はウェザーニュースアプリではご利用いただくことはできません。

ライブカメラが届きましたら、箱の中に、以下の商品が入っていることをご確認ください。③～⑦は、小さい白箱に入っています。

- ① カメラ本体
- ② クイックスタートガイド
- ③ 壁設置用プレート
- ④ 両面テープ
- ⑤ 電源アダプター
- ⑥ 1.8m USBケーブル
- ⑦ 固定用ネジ

セットアップに際して、以下の環境をご用意ください。

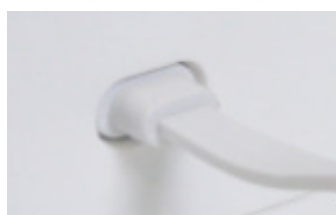
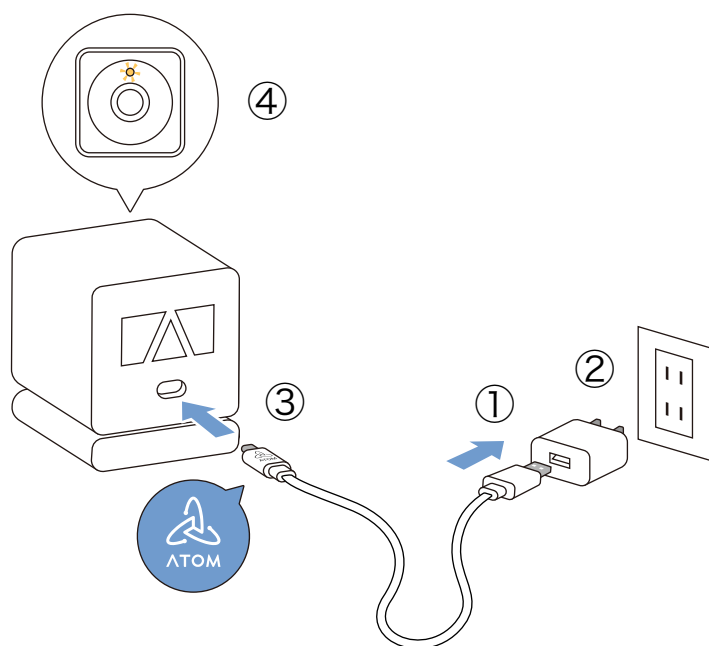
B 2.4GHz帯 Wi-Fi

2.4GHz帯 Wi-Fiと、Wi-Fiのパスワードをご用意ください。5GHz帯 Wi-Fiではご利用いただくことができません。

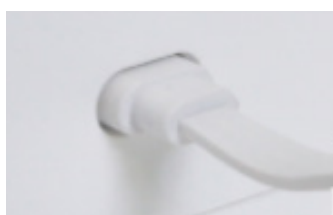
C アプリ「ウェザーニュース」

スマートフォンに、GooglePlayストアやAppStoreからダウンロードします。

ライブカメラの初期設定 ▶ ライブカメラを起動



電源OK



電源NG

① 電源アダプターとUSBケーブルをつなぎます。

② 電源アダプターはコンセントにさします。

③ カメラ本体の背面に、USBケーブルをつなぎます。

ケーブルはATOMマークが見える向きで奥までいれます。

ATOMマークがついているやや太い部分はすべてカメラ本体の中に入ります。
(電源OKの場合を参照)

④ カメラの上部にある「ステータスランプ」が黄色に点滅することを確認します。

既にWi-Fiの設定がされている場合は、電源を入れて黄色に光った後消灯します。改めてWi-Fi設定をする場合は、「長押しリセット」をおこない、工場出荷状態まで初期化をしてください。初期化リセット方法は「困ったときは」欄を参照してください。

このあとは、アプリを起動し、「Myライブカメラ」に表示される手順にそって設定をすすめます。

ライブカメラの初期設定 ▶ アプリを起動



スマートフォンで、アプリ「ウェザニュース」を起動します。

左下メニュー>アプリの設定>Myライブカメラをタップします。

(アプリバージョン 5.40.0以降)



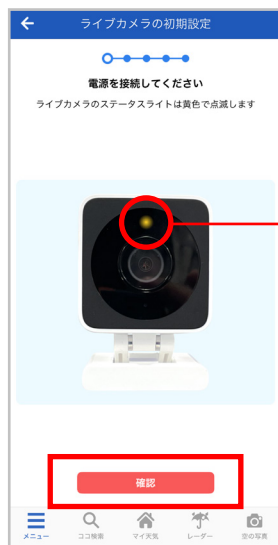
☒ [ソラカメ™利用特約](#)に同意する

初期設定はこちら

Myライブカメラの企画内容をご確認ください。また、最下方にある「ソラカメ™利用特約」をタップし、特約をご確認ください。

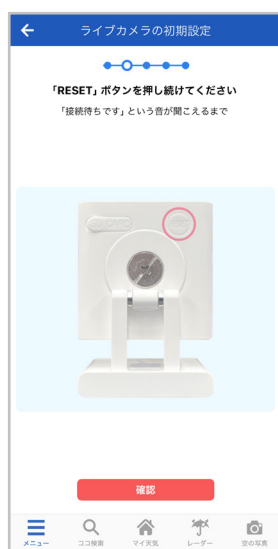
同意頂ける場合は、同意のチェックをいれて「初期設定はこちら」をタップします。

ライブカメラの初期設定 ▶ ライブカメラを起動



黄色に点滅

「ステータスランプ」の点滅を確認出来たら、「確認」をタップします。



カメラ本体の台座(青い点線部分)を開きます。



「RESET」ボタン(赤い丸の部分)を、「RESETできました。」という音声が出るまで押し続けます。

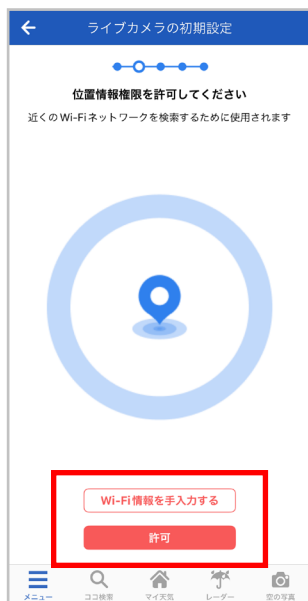


ライブカメラから「接続待ちです」という音声聞こえたら「確認」をタップします。



接続待ちです

ライブカメラの初期設定 ▶ Wi-Fi の設定



(アプリに対して位置情報の利用を許可している場合は、この画面は表示されません)

■Wi-Fi名を自動的に取得する場合

位置情報の利用許可が必要となるため「許可」をタップします。

■Wi-Fi名を手入力する場合

「Wi-Fi情報を手入力する」をタップします。



■Wi-Fi名を自動的に取得する場合

接続を予定している2.4GHz Wi-Fiを選択し、パスワードを入力します。

■Wi-Fi名を手入力する場合

Wi-Fi名とパスワードを入力します。

情報を入力したら「確認」をタップします。

ライブカメラの初期設定 ▶ Wi-Fi の設定

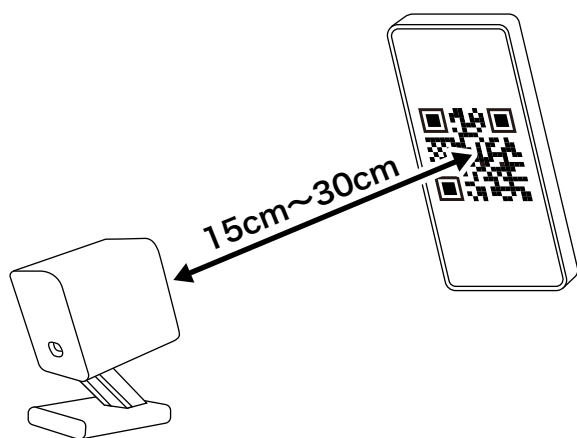
「ライブカメラを使用してQRコードをスキャンしてください」というポップアップが表示されますので、スキャン方法を確認して「確認」をタップします。



アプリにQRコードが表示されます。



ライブカメラの初期設定 ▶ Wi-Fi の設定



ライブカメラの正面、15cm～30cm 付近にスマートフォンをかざしQRコードをライブカメラに読み込ませます。

「QRコードを認識しました。接続待ちです」という音声が生ライブカメラから流れたら、かざす動作は終了です。



QRコードを認識しました。
接続待ちです

▼音声流れない場合

- ・レンズの保護フィルムははずしましたか
- ・セットアップガイド末尾の【困ったときは】も参考にしてみてください。



「設定が完了しました」という音声が生ライブカメラから流れたら、アプリの下方に表示している「確認」をタップします。



設定が完了しました

ライブカメラの初期設定 ▶ Wi-Fi の設定



ライブカメラからWi-Fi、インターネットに接続を行っていますのでお待ちください。

▼「接続に失敗しました」と出る場合

- ・「再試行」をタップして、何度か再接続を試みてください。
- ・「再試行」をしても接続できない場合は、「キャンセル」をタップし、Wi-Fiの設定をもう一度お願いします。
- ・解決しない場合は、セットアップガイド末尾の【困ったときは】を参照してください。



ライブカメラのWi-Fi、インターネットへの接続が完了すると、自動的にアプリの表示がライブカメラ登録情報の設定画面になります。

カメラの登録情報の設定 ▶ 設置場所の設定

[illegible]

ライブカメラの設置場所、表示名、方角を設定します。

【ライブカメラの設置場所】

- ・地図上でライブカメラの設置場所を登録します。
- ・設置場所の特定を避けるため、最寄りの公共施設など、少し位置をずらして登録いただいても構いません。

登録場所は、レーダーの「ライブカメラ」モードで、ライブカメラを表示する位置になります。

地図の拡大率はおさえていますが、詳しくはアプリでご確認ください。

【表示名】

- ・市区町村名を入力ください(20文字以内)
- ・有名な場所の場合は名所名などわかりやすい地名を加えてください。
- ・アプリ上に表示されますので、詳細な住所は入力しないでください。

【方角】

- ・カメラが映す方角を選択します。

【設置環境】

カメラの設置環境について、選択してください

カメラの登録情報の設定 ▶ 設置者情報の設定

・映像についてお尋ねしたい場合など、ウェザーニュースからご連絡させていただく場合があります。ご連絡先など設置者情報のご登録をお願いします。

・入力いただいた個人情報は、プライバシーポリシーに則り細心の注意を払って取り扱います。

プライバシーポリシー

<https://weathernews.jp/ip/kiyak u/privacypolicy.html>

・入力が完了したら「送信する」をタップします。

ライブカメラの公開申請 ▶ 画角調整



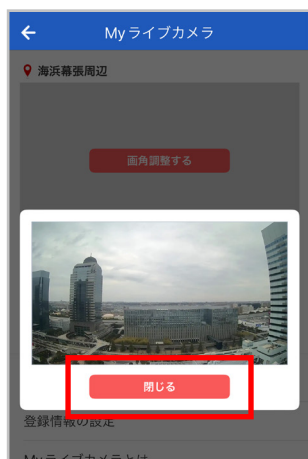
映像はアプリなどで一般公開されます。空が映っているか、プライバシーに影響しないかなどを念頭に、画角調整を行ってください。

- ・実際にカメラを設置したい場所におきます。(屋外)
- ・アプリの「Myライブカメラ」内の「画角調整をする」をタップします。
- ・しばらくして、「再生」ボタンが表示されましたら、「再生」をタップします。



▼「再生」が出ない場合
ライブカメラの電源を抜き差ししてみてください

- ・ストリーミング映像が表示されますので、映像を見ながら画角調整を行います。iOSでストリーミング再生に対応しているのは、最新のiOSバージョンのみです。



▼「ストリーミング再生に失敗しました」と出る場合

- ・OSのアップデートが出来る場合は、アップデートをお願いします
- ・どうしても再生できない場合は、カメラの向きから、おおよそ調整をしまして、「公開申請」へとお進みください。

- ・完了したら「閉じる」をタップします。

ライブカメラの公開申請 ▶ 公開申請



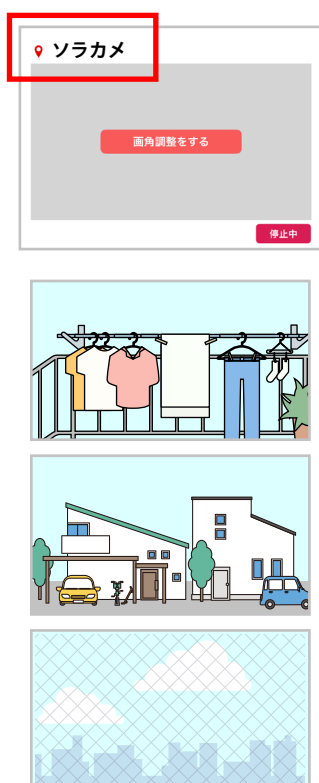
空が主体となっているか、プライバシーの問題がないかなどをウェザーニュース(リポーターセンター)にて確認します。

公開できる画角になったら、
一般公開を申請する をタップしてください。

公開設定が **公開申請中** になります。

ウェザーニュースの確認には数日お時間をいただく場合があります。

公開できない例



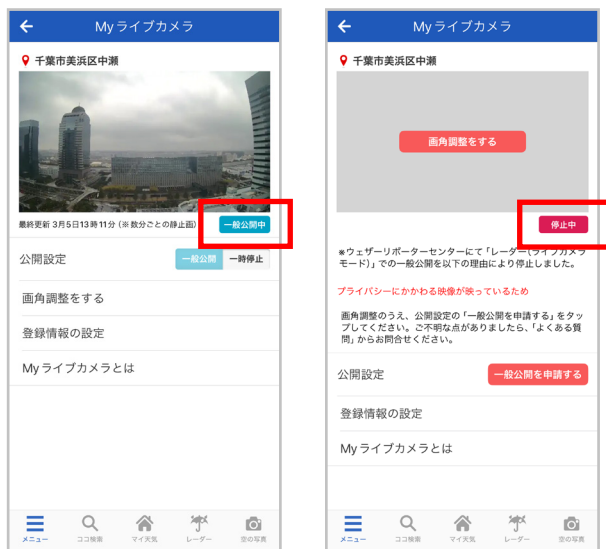
カメラ名が、ニックネームや番地まで入った住所、施設名になっている場合

空が 1/3に満たない風景
洗濯物が映り込む可能性のある画角

近隣の家への出入りがわかる場合
車の出し入れがわかる場合

防犯用の網目ガラスが入る場合
網戸が入る場合

ライブカメラの公開申請 ▶ 公開中



公開に際して問題ない場合は、ウェザーニュースにて、**一般公開中** に切り替え、アプリでの公開を開始します。

問題があるがある場合は **停止中** とし、その理由について表示します。

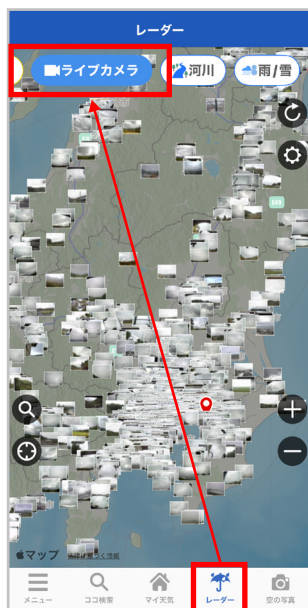
公開申請をしても、「停止中」になった場合



停止理由

- ・「Myライブカメラ」に、停止理由を記載しています。
- ・記載内容を参考に、「画角設定をする」をタップし映像をみながら画角の調整をしたり、「その他の設定」>「設置場所情報の変更」からカメラ名を編集します。
- ・設置位置やカメラの角度が決まりましたら、再度「一般公開を申請する」をタップし、申請をおこなってください。
- ・同梱していた「クイックスタートガイド」に紹介されている「ATOMアプリ」との共用はできません。

ライブカメラの公開申請 ▶ 公開中



公開中は、レーダー内の「ライブカメラモード」で表示されます。

カメラをタップすると、詳細情報を表示します。

過去の映像見たり、気象データ※を見ることができます。

右上の「マイ天気追加」ボタンをタップすると、マイ天気に登録することもできます。

マイ天気に登録しておくのと、いつでも簡単にご自身のカメラの映像をみることができます。

また、ウェブサイト「ウェザーニュース」でもご覧いただくことができます。

<https://weathernews.jp/onebox/livecam/>



※気象データ: 周辺の気象データや観測データをもとに、カメラの設置場所の気象データを算出したもの

その他の機能 ▶ ファームウェアのアップデート



カメラ設置後、ファームウェアバージョンを確認し、新しいバージョンが利用できる場合は更新します。

カメラがネットワークと接続できていない場合はバージョンの確認や、バージョンアップはできません。

アップデートに要する時間は最大10分程度です(多くの場合は5分程度で完了します)

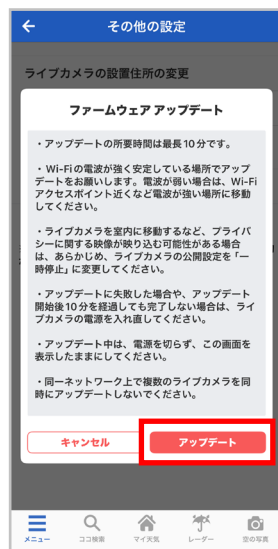


新しいバージョン
がある場合



最新バージョン
の場合

その他の機能 ▶ ファームウェアのアップデート



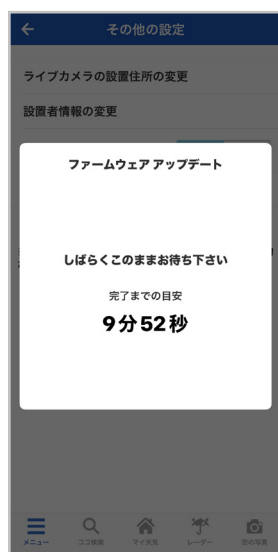
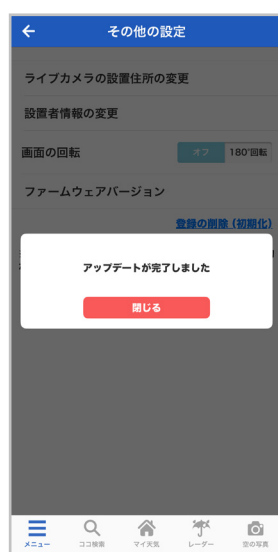
アップデートが終わるまで、しばらく、様子をみます。

アップデートが完了したら、終了です。

公開中の場合、映像の更新は一時的に止まりますが、アップデートが完了すると、自動的に再開します。

アップデートに失敗をした場合は、Wi-Fiが不安定になっていないかなど確認し、もう一度アップデートをお願いします。

アップデートボタンを押して、最新版になっていましたら、再アップデートの操作は必要ございません。



その他の機能 ▶ 複数台のカメラを設置をしたい場合



カメラは、最大4台まで設置することができます。

(アプリバージョン 5.46.0以降)

1台目の設定が完了すると、「Myライブカメラ」ページに「ライブカメラ追加」ボタンが表示されますので、そこから、1台目と同様に設定を進めます。



2台以上設定が完了すると、「Myライブカメラ」ページで、設置しているカメラの一覧を見ることができます。

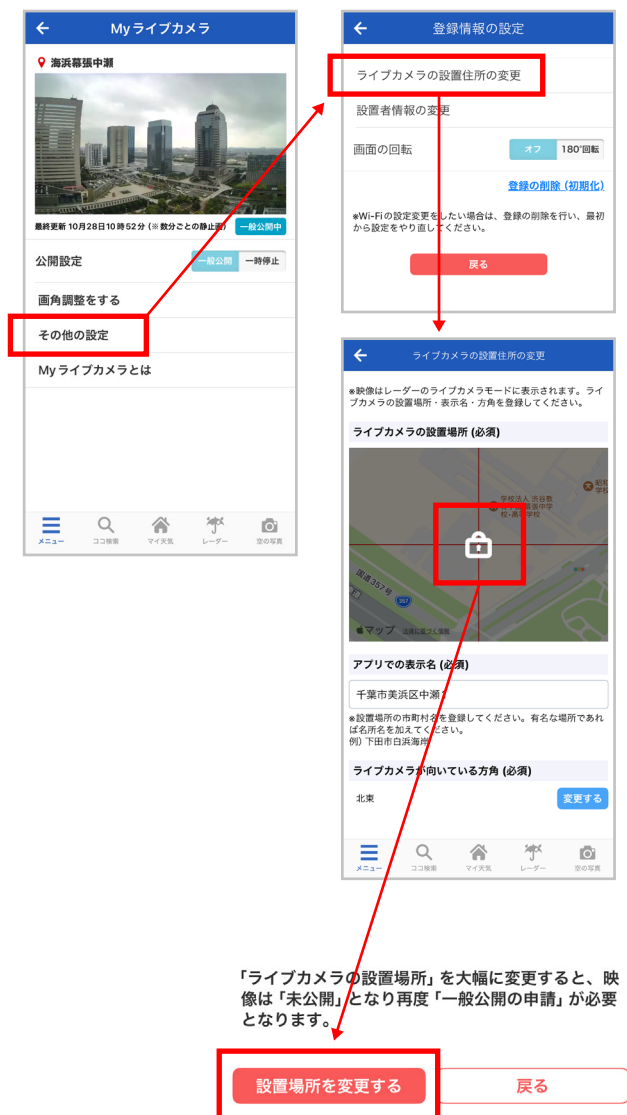
その他の機能 ▶ 画面の回転

ライブカメラをベランダの手すりやひさしの裏などからつるす場合など画面を回転させたい場合は、その他の設定＞画面の回転で「180°回転」を選択します。



困ったときは

引越しをしたとき



引越しなどで、ライブカメラの設置場所が変わった場合、あらためて設置場所の設定と公開申請をお願いします。

1. 「Myライブカメラ」内の「その他の設定」をタップします。
2. 「ライブカメラの設置住所の変更」をタップします。
3. 地図内の鍵のマークをタップし「設置場所を変更する」をタップします。
4. 「設置場所」「アプリでの表示名」「方角」を設定し、「完了」をタップします。
5. ウェザーニュースで、映像のチェックをおこないますので「一般公開を申請する」をタップします。

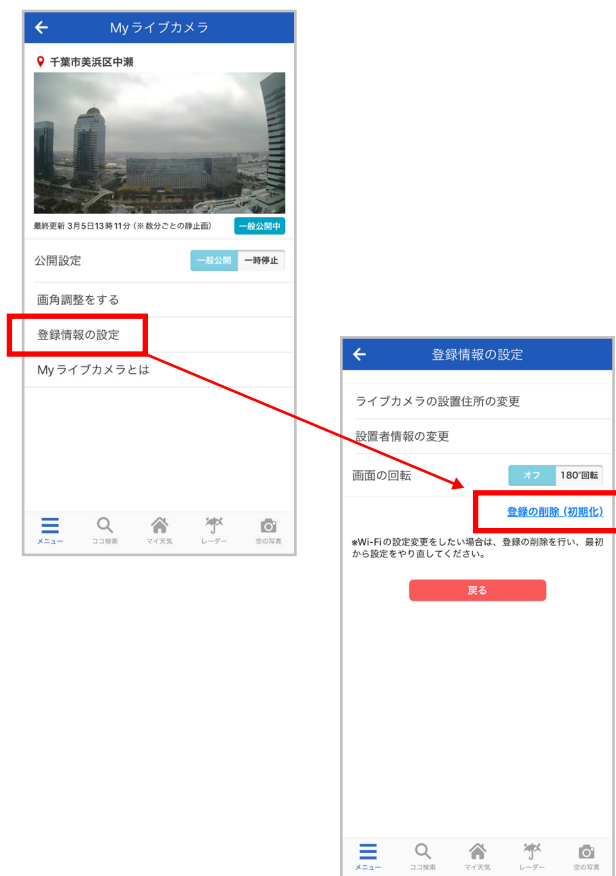
困ったときは

工事、停電等で一時的に公開をやめたいとき



「Myライブカメラ」で、公開設定を「一時停止」にしてください。映像がアプリ上で公開されなくなります。

Wi-Fiの設備が変わった場合・カメラを交換した場合



Wi-Fiの設備が変わった場合やカメラを交換した場合は、ライブカメラの登録を削除し、もう一度設定をお願いします。

1. 「Myライブカメラ」内の「登録情報の設定」をタップします。
2. 「登録の削除(初期化)」をタップします。

困ったときは

QRコードを読み込めないとき

- 1) カメラとスマートフォンをそれぞれ両手に持ち向かい合わせして読み込ませます。
- 2) 読み込ませるとき、カメラかスマートフォンのどちらかを少し揺らすと読み込みがされることがございます。
- 3) カメラのレンズもしくはスマートフォンに、ライトが当たっていると白く光るため読み取りに失敗する場合があります。カメラとスマートフォンに不意にあたるライトがないかご確認をお願いします。
- 4) カメラは意外と広角です。スマートフォンの周囲に室内のものとそちらにピントが合う可能性があります。できる限りQRコード以外に物が映り込まないようにお願いします。
- 5) タブレットやパソコンをお持ちの場合、QRコードを転送し大きな画面に表示しましてカメラで読み込ませてみてください。
- 6) スマートフォンでQRコードをスクリーンショットに撮り、スクリーンショットを表示しまして最大限拡大してカメラに読み込ませてみてください。

困ったときは

Wi-Fiやインターネットにつなげない場合

Wi-Fiルーターの設定について、ご確認をお願いいたします。

- 1) Wi-Fiルーターの近く(半径2m以内)でおこないます
- 2) 接続しているWi-Fiは、2.4GHz帯でしょうか。
- 3) Wi-FiのSSIDは、英数記号のみでしょうか。日本語は入っていないでしょうか。
- 4) Wi-Fiにつなぐ機器の上限に達していないでしょうか。
- 5) Wi-Fiのセキュリティ規格は、WPA / WPA2 パーソナル のみ対応となります。
WPA3、WPA / WPA2 エンタープライズには対応していません。
- 6) 接続先で MACアドレスフィルタリング を行なっていないかご確認ください。
MACアドレスフィルタリングが必要な場合、カメラ本体の底面シールでMAC
アドレスを確認の上、接続先に登録してください。
- 7) 接続先でDHCPサービスが有効になっているかご確認ください。
カメラ側でIP固定設定を行うことはできません。

困ったときは

カメラを初期化する場合 (Wi-Fiの設備を変更した場合)

Wi-Fiの設備を変更した場合や、うまくカメラが接続できない場合は、工場出荷状態までカメラをリセットします。

- 1) カメラの下の「RESET」ボタンを長押しします
(RESETできました等、アナウンスが流れましても気にせず、ランプの動きに着目します)
- 2) レンズ上のライトが「黄色」に光ります
- 3) 続いて、消灯します
- 4) しばらくすると、再び、黄色で再点灯します。カメラ本体で、「カチャカチャ」と音がある場合もあります。
- 5) 黄色で点滅しましたら、ボタンから指を離します
- 6) 再度「RESET」ボタンを押すと、「RESETできました。接続待ちです」とアナウンスが流れたら、RESET完了です。

アプリで「QRコード」を表示させ、カメラで読み込ませるところから設定を進めます。

※同梱されている「クイックスタートガイド」に紹介されている「ATOMアプリ」との共用はできません。